



証券コード 9385  
株式会社ショーエイコーポレーション

2024年3月期

# 決算発表補足資料

2024年5月14日

# 目次

---

2024年3月期の業績

P. 3

今期の見通し

P.11

今後の展開

P.14

# 2024年3月期の業績

# 2024年3月期の業績(連結)

	2024年3月期 実績				2023年3月期 実績	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	予算比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	19,446	100.0	89.0	93.7	20,745	100.0
売上原価	15,368	79.0	89.4	90.1	17,060	82.2
売上総利益	4,077	21.0	87.5	110.6	3,685	17.8
販売管理費	3,300	17.0	94.6	93.5	3,531	17.0
営業利益	776	4.0	66.6	503.7	154	0.7
経常利益	1,443	7.4	126.0	-	▲332	▲1.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,009	5.2	125.7	-	▲1,617	▲7.8
1株当たり 当期純利益(円)	130.59	-	-	-	▲209.30	-

売上高は減少したものの、利益面では営業的・財務的な施策を実施したことで利益率が回復した。そして営業外においてはデリバティブ評価益を計上、また特別利益として固定資産売却益を計上、特別損失として減損損失も計上したが大幅な増益となった。

※百万円未満切り捨て

# セグメント別 2024年3月期の業績

	2024年3月期 実績			2023年3月期 実績	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	19,446	100.0	93.7	20,745	100.0
営業促進支援事業	9,521	49.0	90.7	10,498	50.6
商品販売事業	10,053	51.7	97.1	10,348	49.9
その他の事業	-	-	-	12	0.0
セグメント間の 内部売上高	▲128	▲0.7	-	▲113	▲0.5

- ・ 営業促進支援事業は、機能性ポリエチレン製品の受注は大きく増加、また化粧品案件の作業等は高稼働で推移したものの、大口販促キャンペーン等の減少や包装・充填などのアSEMBリ作業が落ち込んだことから前期比未達。
- ・ 商品販売事業は、100円ショップ向け高額商品や付加価値の高いポリ製品が好調であったものの、収益性の改善のため仕様変更や廃番といった投入商品の見直しを積極的に進めていったことから前期比未達。

※百万円未満切り捨て

# 営業促進支援事業 2024年3月期の業績

	2024年3月期 実績			2023年3月期 実績	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	9,521	100.0	90.7	10,498	100.0
販売促進	4,645	48.8	95.8	4,847	46.2
OEM	3,028	31.8	85.4	3,545	33.8
発送代行	1,847	19.4	87.7	2,105	20.1
売上総利益	1,907	20.0	91.9	2,075	19.8
セグメント利益	383	4.0	107.2	357	3.4

※百万円未満切り捨て

※各事業の売上高については、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

# 商品販売事業 2024年3月期の業績

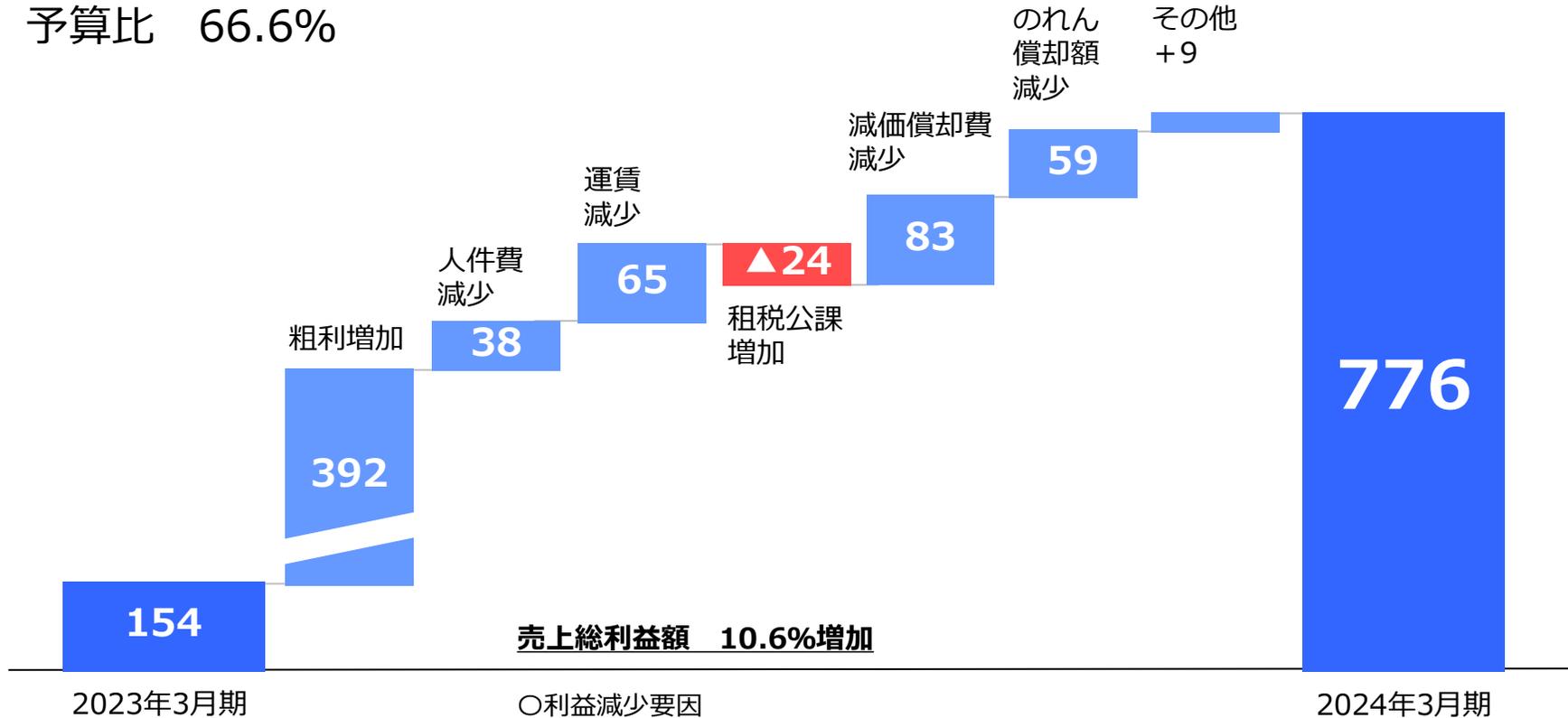
	2024年3月期 実績			2023年3月期 実績	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	10,053	100.0	97.1	10,348	100.0
100円	8,267	82.3	101.2	8,172	79.0
量販店	909	9.0	75.3	1,208	11.7
その他	876	8.7	90.5	968	9.4
売上総利益	2,170	21.6	135.2	1,605	15.5
セグメント利益	393	3.9	-	▲207	▲2.0

※百万円未満切り捨て

※各事業の売上高については、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

# 営業利益増減の要因

予算比 66.6%



○利益減少要因  
・租税公課 …利益の増加による

○利益増加要因  
・売上総利益 …高収益製品の導入や仕様の変更、また価格転嫁を進めたため等  
・人件費 …前期発生 of 役員退職慰労金の減、年金資産の運用改善があったため等  
・その他 …出荷減による運賃減少、在庫の適正化による保管料の減少等

ファインケメティックス社の関する減損処理による以下要因  
●のれんと顧客関連資産を2023年3月期末にて減損処理済による以下要因  
・減価償却費 …顧客関連資産償却額の減少  
・のれん償却額…償却額の減少

※百万円未満切り捨て

## 財政状態(貸借対照表主要科目) (連結)

	2023年3月期		2024年3月期		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減率 (%)
現金及び預金	1,267	11.5	854	8.8	▲32.5
受取手形及び売掛金	2,973	26.9	2,675	27.8	▲10.0
たな卸資産	2,478	22.5	2,199	22.9	▲11.2
有形・無形固定資産	2,568	23.3	1,923	20.0	▲25.1
その他	1,747	15.8	1,968	20.5	12.6
<b>資産合計</b>	<b>11,034</b>	<b>100.0</b>	<b>9,621</b>	<b>100.0</b>	<b>▲12.8</b>
支払手形及び買掛金	1,251	11.4	1,085	11.3	▲13.2
短期・長期借入金	5,299	48.0	3,181	33.1	▲39.9
その他	1,678	15.2	1,553	16.1	▲7.4
<b>負債合計</b>	<b>8,230</b>	<b>74.6</b>	<b>5,820</b>	<b>60.5</b>	<b>▲29.2</b>
<b>純資産合計</b>	<b>2,804</b>	<b>25.4</b>	<b>3,801</b>	<b>39.5</b>	<b>35.5</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>11,034</b>	<b>100.0</b>	<b>9,621</b>	<b>100.0</b>	<b>▲12.8</b>

※百万円未満切り捨て

# キャッシュ・フローの概要 (連結)

	2023年3月期 (百万円)	2024年3月期 (百万円)	主な要因
営業キャッシュ・フロー	716	1,421	デリバティブ評価益▲638百万円 税金等調整前当期純利益1,387百万円 棚卸資産の減少額316百万円 減損損失258百万円 減価償却費243百万円
投資キャッシュ・フロー	▲116	507	有形固定資産の取得による支出▲211百万円 有形固定資産の売却による収入706百万円
フリーキャッシュ・フロー	599	1,928	-
財務キャッシュ・フロー	▲217	▲2,354	短期借入金の減少額▲2,060百万円 長期借入金の返済による支出▲158百万円 配当金の支払額▲154百万円
現金及び現金同等物の 増減額	388	▲412	-
現金及び現金同等物の 期首残高	878	1,267	-
現金及び現金同等物の 期末残高	1,267	854	-

※百万円未満切り捨て

# 今期の見通し

# 2025年3月期の業績見通し(連結)

	2025年3月期 見通し			2024年3月期 実績	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	20,718	100.0	106.5	19,446	100.0
売上原価	15,806	76.3	102.9	15,368	79.0
売上総利益	4,911	23.7	120.5	4,077	21.0
販売管理費	3,478	16.8	105.4	3,300	17.0
営業利益	1,433	6.9	184.5	776	4.0
経常利益	1,412	6.8	97.8	1,443	7.4
親会社株主に帰属する 当期純利益	989	4.8	98.0	1,009	5.2
1株当たり 当期純利益(円)	128.03	-	-	130.59	-

化粧品・日用品のR&D体制の拡充、OEM・ODMメーカーとして研究開発力・企画提案力の強化を推進することで、売上高は6.5%の成長を見込んでいる。

利益面では、原料価格や為替については前期下期の水準とし、収益性の高いポリエチレン製品の導入やサプライチェーンの見直しに引き続き取り組んでいくことで、増益を見込んでいる。

※百万円未満切り捨て

# セグメント別 2025年3月期の売上高見通し

	2025年3月期 見通し			2024年3月期 実績	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	20,718	100.0	106.5	19,446	100.0
営業促進支援事業	10,488	50.6	110.2	9,521	49.0
商品販売事業	10,230	49.4	101.8	10,053	51.7
セグメント間の 内部売上高	0	▲0.0	-	▲128	▲0.7

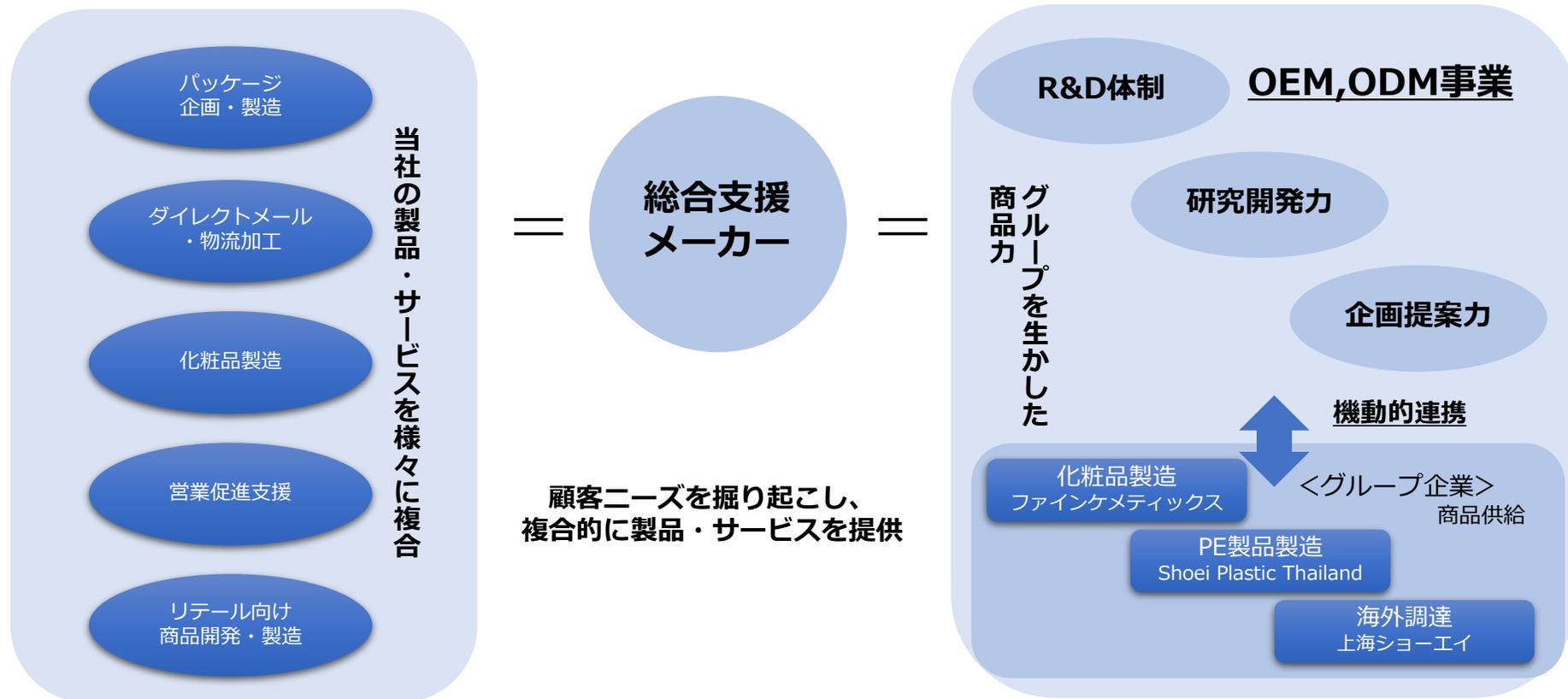
※百万円未満切り捨て

※各事業の売上高については、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

# 今後の展開

# ■ 事業戦略～営業方針、開発体制

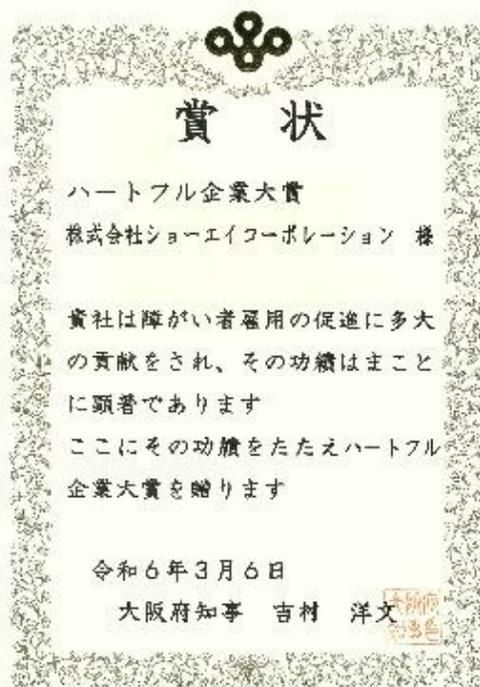
- 包装資材（パッケージ）を起点とした総合支援サービスの推進
- R&D体制の整備を進め、OEM、ODM事業を推進



## ■ 社会貢献

### 大阪府ハートフル企業大賞を受賞いたしました

「職場環境、人的サポート体制、キャリアアップ・雇用管理など障がい者の職場定着への取組みが多岐にわたっており、障がい者主体の組織体制となっている。また、全従業員を対象に障がい者雇用の意義や目的等について研修を開催し理解を深めるなど、会社全体として障がい者雇用を推進している点」において取り組みを高く評価していただき、表彰、認定されました。



本資料に記載された見解、見通し、ならびに予測等は、資料作成時点での当社の判断であります。

市場環境等の様々な要因により、実際の業績はこれら見解、見通し、ならびに予測等と大きく異なる結果となり得ることをご了承下さい。

株式会社 ショーエイコーポレーション

お問合せ先：コーポレート統括部

T E L : 06-6233-2636 F A X : 06-6233-2615

ホームページU R L : <https://www.shoei-corp.co.jp/>